



JARL 青森県支部報

令和7
2025年
9月26日発行

発行人: JARL 青森県支部長 JQ7ATB 岡田 竜也
編集人: JQ7ATB 岡田 竜也・JA7CUA 安齋 三津夫



TOPICS

☆「第53回 JARL 青森県支部大会&ハムのつどい」弘前市にて開催!

2025年9月28日(日) 10:00~15:50

泉野多目的コミュニティ施設 多目的ホール(弘前市泉野3丁目6-2)

☆10月1日より無線局免許状が電子化されます

☆2026年にJARLは創設100周年を迎えます!

目 次

●「ごあいさつ」		
	J A R L 青森県支部長 岡田 竜也 (J Q 7 A T B)	3 ページ
●「ご挨拶」		
	J A R L 東北地方本部長 槻木澤 稔 (J R 7 J A W)	4 ページ
●「古代史も語る津軽海峡を挟んだ交流」		
	J A R L 渡島檜山支部長 佐々木 朗 (J H 8 C B H)	5 ページ
●支部大会のご案内		6 ページ
●令和6年度事業報告		7 ページ
●令和6年度会計収支報告		7 ページ
●令和7年度事業計画		8 ページ
●令和7年度会計収支予算・		8 ページ
●第23回津軽海峡コンテスト結果		9 ページ
●第19回オール青森コンテスト結果		11 ページ
●2026年にJ A R L は設立100周年を迎えます！		14 ページ
●青森県内レピーター局一覧		16 ページ
●アマチュアバンドプラン		17 ページ
●無線局免許状の電子化について		19 ページ
●登録クラブ紹介・活動報告		20 ページ
●支部登録クラブ一覧		24 ページ
●2025(令和7)年度支部組織図・支部役員一覧		25 ページ

ごあいさつ

JARL 青森県支部 支部長 岡田 竜也(JQ7ATB)



県内にて活動されているアマチュア無線家の皆様におかれましては、日頃より JARL 青森県支部運営へのご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。本日、本年度の支部報を発行することができますことを皆様のご協力の賜物と感謝しております。

さて、最初に残念なお知らせをしなければなりません。ホームページではお知らせしておりましたが、昨年12月17日、過去に青森県支部長を務められた安齋 庄次氏(JH7DXJ)が病気のため、そして県外ではございますが、本年7月21日には前宮城県支部長の、佐藤 雄孝氏(JA7UQB)が不慮の事故のため、サイレントキーとなりました。お二方とも生前はアマチュア無線の発展のためにご尽力されておりました。謹んでお悔やみ申し上げます。

さて、5月に開催された「第23回津軽海峡コンテスト」並びに7月に開催された「第19回オール青森コンテスト」にご参加、ログ提出頂きました皆様、結果はいかがでしたでしょうか。僅差で入賞を逃したという方もいらっしゃるのではないのでしょうか。津軽海峡コンテストの支部対抗部門では、僅差で青森県支部が防衛を果たすことができました。ありがとうございました。

来年(2026年)にJARLは設立100周年を迎えます。具体的にはまだ決まっておませんが、記念局や記念アワード、記念QSOパーティなどのイベントの計画もありますので、楽しみにお待ちください。最後になりましたが、引き続きJARL青森県支部運営にご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

ご挨拶

JARL 東北地方本部 本部長 槻木澤 稔(JR7JAW)



JARL 青森県支部会員各位、県支部役員、監査指導委員各位、登録クラブ員各位には日頃より東北地方本部のご支援ご協力を頂き誠にありがとうございます。

東北6県各県支部との密接な連携を図り相互理解の下に、組織一丸となって東北地方本部の組織運営に邁進して参ります。

東北ハムフェアを推し進め東北地域の再興、次世代を担う青少年層に電波教室や体験運用の機会を通してアマチュア無線の魅力や楽しさを伝えるなど活性化を図りたく努めて参ります。会員の皆さんが末永く会員としてご活躍いただけるように、支部組織を通じて意見を収集し、地方の意見をJARLの中央に伝えるなど、会員皆さんの側に立った組織運営に心がけて参ります。

東北地方の会員皆さんの意見を社員総会で申し上げるなど、地方と中央との橋渡し役、地方本部長、として幅広く活動して参ります。どうぞよろしく願いいたします。

「古代史も語る津軽海峡を挟んだ交流」

JARL 渡島檜山支部 支部長 佐々木 朗(JH8CBH)



9月に入りましたが、厳しい残暑が続いております。青森県支部の皆様におかれましては、ますますアクティブにアマチュア無線の運用を楽しまれていることと存じます。

また、日頃より津軽海峡コンテストをはじめ、日常のお空での交信を通じて支部間の交流を深めていただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

さて、青森県支部と渡島檜山支部との交流は、2000年に支部の取り組みのひとつとして始まり、今年で23回目を迎えた津軽海峡コンテストも、こうした交流の中から生まれたものです。

歴史をひもとくと、「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界遺産に登録されたことから、縄文の時代から本州と北海道の間で交流が行われていたことが、数々の考古学的証拠によって明らかになりました。また、道南と青森の発音や表現に共通点が見られることから、人々の往来が盛んであったことがうかがえます。

そう考えますと、今日私たちがアマチュア無線で、津軽海峡を越えて電波でつながり合うのも、まさに「現代の交流の形」といえるのかもしれません。

今後も、電波による交信はもちろん、アイボール QSO などを通じて、アマチュア無線の楽しさやその奥深さを語り合い、交流を一層深めて参りたいと思います。

支部大会のご案内

日時：2025年9月28日（日）10:00～15:50

会場：弘前市「泉野多目的コミュニティ施設」 弘前市泉野3丁目6-2

（FT8公開運用・ジャンク・防災グッズの展示等）

タイムスケジュール

10:00 受付・各ブース展示開始

12:30 支部大会開会



開会挨拶 JARL 青森県支部長

岡田 竜也(JQ7ATB)

来賓挨拶 弘前市長 櫻田 宏様

JARL 渡島檜山支部長

佐々木 朗(JH8CBH)様



12:45 コンテスト表彰

第23回津軽海峡コンテスト

第19回オール青森コンテスト



13:00 令和6年度事業報告、会計収支報告

令和7年度事業計画、会計収支予算

（13:30 休憩・記念撮影準備）

13:40 記念撮影

14:15 抽選会

15:50 大会終了・解散



2024(令和6)年度事業報告

年	月	日	行事名称	記事
6	4	21	支部役員・監査指導委員 合同会議	日本赤十字社青森県支部 5階会議室
	5	11	第22回 津軽海峡コンテスト	～5/12 渡島檜山支部共催
	6	1	電波の日	登録クラブにて公開運用等
	7	21	支部役員・監査指導委員 合同会議	青森市はまなす会館 小会議室-1
	7	27	オール青森コンテスト	～7/28
	9	12	支部報発行	
	9	15	渡島檜山支部大会参加(青函交流事業)	北斗市農業振興センター
	9	28	支部役員・監査指導委員 合同会議	八戸市根城公民館
	9	29	第52回 JARL 青森県支部大会&ハムの集い	八戸市総合福祉会館 (はちふくプラザねじょう)
	10	1	電波を正しく使おうキャンペーン	～10/31 登録クラブ 監査指導委員等
	10	30	青森県総合防災訓練	平川市・弘前市
	12	15	支部役員・監査指導委員 合同会議	七戸中央公民館

2024(令和6)年度収支報告

期間：2024(令和6)年4月1日～2025(令和7)年3月31日 (単位：円)

【予 算】		【実 績】	
(収入)		(収入)	
支部費	210,000	支部費	210,000
前期繰越金	53,140	前期繰越金	53,140
雑収入	0	雑収入	0
計	<u>263,140</u>	受取利息	0
		計	<u>263,140</u>
(支出)		(支出)	
会議費	50,000	会議費	41,610
催物費	130,000	催物費	123,840
通信費	20,000	通信費	5,788
事務印刷費	25,000	事務印刷費	18,783
コンテスト費	25,000	コンテスト費	23,424
雑費	13,140	雑費	7,150
計	<u>263,140</u>	計	<u>220,595</u>

2025(令和7)年度事業計画

年	月	日	行事名称	記事
7	4	6	第1回 支部役員・監査指導委員合同会議	青森市
	5	10	第23回 津軽海峡コンテスト	(5/11まで)
	6	1	電波の日記念運用	登録クラブ等
	7	1	アマチュア無線活動強化月間	(7/25まで)
	7	13	第2回 支部役員・監査指導委員合同会議	青森市
	7	26	第19回 オール青森コンテスト	(7/27まで)
	9	14	青函交流事業(渡島檜山支部大会参加)	(予定)
	9	27 → 20	第3回 支部役員・監査指導委員合同会議	弘前市
	9	4 → 26	支部報発行	9/26に延期
	9	28	第53回 JARL 青森県支部大会&ハムの集い	泉野多目的コミュニティ施設
	11	1	青森県総合防災訓練	青森市(予定)
	12	14	第4回 支部役員・監査指導委員合同会議	青森市(予定)

2025(令和7)年度収支予算・第1四半期報告

期間：2025(令和7)年4月1日～2025(令和8)年3月31日 (単位：円)

【予 算】

(収入)

支部費	170,000
賞典収入	0
前期繰越金	42,545
雑収入	0
計	<u>212,545</u>

(支出)

会議費	50,000
催物費	130,000
通信費	20,000
事務印刷費	10,000
コンテスト費	30,000
賞典費	0
雑費	12,545
計	<u>212,545</u>

【第1四半期実績】

(収入)

支部費	170,000
賞典収入	0
前期繰越金	42,545
雑収入	40,740
受取利息	0
計	<u>253,285</u>

(支出)

会議費	7,750
催物費	0
通信費	0
事務印刷費	5,614
コンテスト費	0
賞典費	10,000
雑費	7,150
計	<u>30,514</u>

第 23 回津軽海峡コンテスト結果

2025(令和 7)年 5 月 10 日(土)~11 日(日)開催

□AOS(社団局マルチバンド・管内局)

☆	1 位	JH7ZZC	J A R L 青 森 ク ラ ブ	1,376 点	○
☆	2 位	JE7YSH/7	南 部 ア マ チ ュ ア 無 線 ク ラ ブ	1,360 点	○
☆	3 位	JA7YAZ	ア マ チ ュ ア 無 線 十 和 田 ク ラ ブ	928 点	○
☆	4 位	JJ2YPG/8	Hakodate VoIP&APRS 東海支部	150 点	
☆	5 位	JR8YME	函 館 A P R S	95 点 ^{※1}	
☆	5 位	JR8YOI	Hakodate VoIP&APRS	95 点 ^{※1}	

□AOM(個人局マルチバンド・管内局)

☆	1 位	JA8FHM	6,240 点	○
☆	2 位	JN7EQY/7	5,915 点	○
☆	3 位	JH8CBH	4,275 点	○
☆	4 位	JA8EJK	2,755 点	○
☆	5 位	JH7LMU	2,678 点	○
	6 位	JA8WNR	1,734 点	○
	7 位	JM8RWB	1,554 点	○
	8 位	JR7BVQ	1,044 点	○
	9 位	JR7WKJ	1,008 点	○
	10 位	JH8EEO	858 点	○
	11 位	JA8VKV	616 点	○
	12 位	JH8NNW	580 点	○
	13 位	JN7HNA/7	500 点	○
	14 位	JG8QYH	486 点	○
	15 位	JK8TYW	459 点	○
	16 位	JJ8PLY	360 点	○
	17 位	JR8ARS	168 点	○
	18 位	JK7KHE/7	119 点	
	19 位	JE8NTJ	90 点	
	20 位	JG8KKC	36 点	

□AO50(個人局シングルバンド 50MHz・管内局)

☆	1 位	JA8OW	301 点	○
☆	2 位	JR8CSA	69 点	○
☆	3 位	JP7UIV	60 点	○
☆	4 位	JA7KHQ	39 点	○
☆	5 位	JH8UUR/8	4 点	○

□AO144(個人局シングルバンド 144MHz・管内局)

☆	1 位	JH7OYV	1,755 点	○
☆	2 位	JE8SBP/7	1,066 点	
☆	3 位	JR8FGY	570 点	○
☆	4 位	JE7JXA	432 点	○
☆	5 位	JJ7VEC	240 点	○
	6 位	JL7SFU/7	126 点	○
	7 位	JQ7ATB	100 点	○
	8 位	JM8VBC	78 点	○
	9 位	JM8UUY	60 点	○
	10 位	JA7AXP	18 点	
	11 位	JK8XBR	6 点	

□AO430(個人局シングルバンド 430MHz・管内局)

☆	1位	J17GWD	550点	○
☆	2位	JK8JZQ	531点	○
☆	3位	JA7CUA	468点	○
☆	4位	JR7GLV	440点	○
☆	5位	JA8FTZ	423点	○
	6位	JR8DAG/8	56点	
	7位	JQ7BIU	15点	

□AO1200(個人局シングルバンド 1200MHz・管内局)

☆	1位	JA7AWM	69点	○
☆	2位	JL8LGW	24点	○
☆	3位	JA8EJZ	4点	○

□KGS(社団局マルチバンド・管外局)

☆	1位	JA7YAF	県立盛岡第一高等学校アマチュア無線クラブ	1,376点
---	----	--------	----------------------	--------

□KGM(個人局マルチバンド・管外局)

☆	1位	JR7FEK	4点
---	----	--------	----

□KG430(個人局シングルバンド 430MHz・管外局)

☆	1位	JQ7COV/7	144点
☆	2位	JQ7DDS	9点

□KG50(個人局シングルバンド 50MHz・管外局)

参加局なし

□KG1200(個人局シングルバンド 1200MHz・管外局)

☆	1位	JA7ERJ/7	1点
---	----	----------	----

□KG144(個人局シングルバンド 144MHz・管外局)

☆	1位	JR7HCK/7	319点
☆	2位	JO7XBX/7	24点
☆	3位	JL7XNP/7	4点

□支部対抗

☆	優勝	青森県支部	97点
		渡島檜山支部	83点

◎順位の左に☆印のある局が表彰対象局です。また管内局各部門の得点の右側に○印のある局は、支部対抗のポイント対象局です。

※1 AOS(社団局マルチバンド・管内局) 第5位の JR8YME(函館 APRS)及び JR8YOI(Hakodate VoIP&APRS) は、同一得点であり、規定では最終交信時刻の早い局を上位とするところ、最終交信時刻も同一であったため、2局とも同一順位としております。

【表彰について】

北海道内で運用した局で渡島檜山支部の支部大会に参加された局は会場にて表彰を行いました。また、北海道以外で運用した局については青森県支部大会にて表彰を行います。支部大会に参加されなかった局につきましては、渡島檜山支部または青森県支部より郵送します。

第 19 回オール青森コンテスト結果

2025(令和 7)年 7 月 26 日(土)～27 日(日)開催

※電信電話部門(県内局)

□A7(7MHz)		□A144(144MHz)		□AMO(オールバンド)	
☆ JF1KWI/7	5,875	☆ JJ7VEC	952	☆ JR7BVQ	63
JL7SFU	4,100	JE7JXA	559		
		JI7HAV	20	□ACS(シルバー)	
□A21(21MHz)		JH8WRC/7	9	☆ JA7CUA/7	9,559
☆ JH7OYV	1,534			JA7GNX	6,110
JL7IUE	475	□A430(430MHz)			
		☆ JA7AWM	35	□AMS(社団局マルチ)	
□A50(50MHz)				☆ JA7YFO/7	13,090
☆ JA7KHQ /7	8	□AMH(HF マルチ)		JH7ZZC/7	11,396
		☆ JH7NOT/7	4,400	JE7YSH	78
				JA7YBA/7	4

※電信部門(県内局)

□C35(3.5MHz)		□C7(7MHz)		□C14(14MHz)	
☆ JH7PJQ	493	☆ JI7NUF	15,162	☆ JK7LXU	2,201
JM7GTK	42	JH7BVH	10,353		
		JF7PFW	6,578	□C21(21MHz)	
		JN7EQY/7	2,112	☆ JO7GVC	180
		JA7AXP	132		

※県支部登録クラブ対抗

☆ 八戸アマチュア無線クラブ	28,252	CQ 津軽ハムクラブ	6,578
☆ JARL 青森クラブ	13,028	南部アマチュア無線クラブ	4,178
オール青森 DX ASS'N	12,562	アマチュア無線十和田クラブ	952
JARL 弘前アマチュア無線クラブ	9,695		

※電信電話部門（県外局）

□X7(7MHz)

☆ JG2CNZ	230
☆ JK2KEK/8	230
☆ JR2WLQ	200
JH0WWB	171
JH8XTE	112
JS3COV	105
JA7SLK	98
JA7MCB	91
JA7ODY	72
JH7KSU	60
JE3OQG	54
JM1PIH	50
JQ2HII	24
JF1TVX	24
JH9LBR	20
JM1LAW	15
JA0FQZ	12
JH8CLC/7	8
JN4PMO/4	6
JA1ODM	2
JR3OET/1	2
JA3PYH/3	2
JE1ENI	1
JJ1VJS/0	1

□X21(21MHz)

☆ JJ3QJI	45
☆ JJ3TTH	28
JM1WBP	24
JA4RSI	20
JM2RUV	18
JJ0VJV	15
JA1JUR	15
JA5REF	4
JS2NYJ	1
JH3DMQ	1

□X144(144MHz)

☆ JR7HCK/7	481
JL7XNP/7	24

□X1200(1200MHz)

☆ JA7ERJ/7	2
------------	---

□XMH(マルチバンド)

☆ JR6CSY	1,296
☆ JG1CFO	968
JR4FLW	819
JH7UJU	288
JF1GZZ/1	253
JA2MWV	150
JQ3ICB	140
JA1WNZ	88
JI3WHR	48

□XMN(ニューカマー)

☆ JL1EJX	2
----------	---

□XCS(シルバー)

☆ JH4FUF	561
☆ JA6CVR	312
JA0JHQ	231
JA2ULV	150
JR1LWS	91
JN1ALL	88
JA1WSE	60
JH1MTR/4	28
JA2AUV	2

□XYL(県外 YL)

☆ JJ1ONK	70
JR2FBM	35
JA6URZ	4
JA6FXL	4

□XMS(社団局)

☆ JA4YHA	420
☆ JJ2YAD/2	77
JR8YGY	60
JJ2YXP/2	48
JO1ZRX	18
JA1YXP	12
JA3ZCF	9

□XMO(オールバンド)

☆ JH8CBH	12
----------	----

※電信部門（県外局）

□W35(3.5MHz)		JH3JZI	18	JG6OZC	1	
☆	JA4FPW	18	JG3DHN/1	15	JI1IIF	1
	JI7FBM	10	JJ0CCZ	15	JI1LHT	1
	JR3AAZ	8	JA3XOG	15		
	JH3KDZ	2	JR0AZO	12	□WMH(HF マルチ)	
	JH2FOR	2	JE0ANW	12	☆ JR2AWS	370
			JF6TWP/6	12	☆ JK8PBO	231
□W7(7MHz)		JH1OJV	12	☆ JM6EKY	198	
☆	JK2BAP	72	JE8UHY	12	JF2FIU	190
☆	JJ1XQU	72	JE5EUT	10	JA5CBU	160
☆	JF3LYT	72	JH1JNJ	10	JH1NXU	136
	JE1WOY	72	JE6CIY/4	6	JA3RSJ	120
	JR2BYJ	60	JA7LLL	6	7K1JFM	98
	JR1MEG	55	JH0MUC/0	6	JN1KMI	84
	JR7ASO	55	JH1FNU	6	JN1ECL/1	84
	JQ7CKC	50	JF2CTS	6	JA3NUT	78
	JQ2NUD	45	JJ2WYO/2	4	JH0IGG	77
	JF1HAJ	45	JP1PPB	2	JA3JM	60
	JH1HMC/1	45	JI3MCM	2	JO1ATH	54
	JA9XAT	45	JR3KAH	1	JA6FOF	50
	JR1GYE	32	JE6TUP	1	JA2KKA	45
	JA1BYY	32	JF1ABZ	1	JA6BWH	40
	JF1DFA	32	7N4XTA	1	JO1PZR	40
	JA1FWY	32			JK3HFN	32
	JR0BQD	32	□W14(14MHz)		JE2PHJ	20
	JA7JEC	28	☆ JR2DOL	24	JO1ATK	20
	JK1ESR	28	☆ JL1EEF	15	JR6KBF/6	8
	JK1BVN	28	☆ JO1CRA	15	JF6CYD	4
	JA5CUX	24	JA4MRL	8		
	JN3ANO	21	JA6LAD	1	□WMO(オールバンド)	
	JA2MOG	21	JM1IQX	1	☆ JA1TQE	45
	JE1EQS	20	JF2ERH	1	JN1SCA	15
	JH4JUK	18	JR0RBY	1		

◎同得点の局は終了時間の早い順を上位にしております。

◎ログ提出局（187局）

（県内局：27局、県外局：157局、チェックログ：3局(JG1APX,JH1BSK,JR1BQJ/1)）

◎「☆」印の入賞局へ9/28の支部大会にて表彰いたします。尚、出席できない方へは、後日「PDF」にて該当者へのメルアド宛か、「紙版」にて郵送致します。

2026年にJARLは設立100周年を迎えます！

「日本アマチュア無線連盟」は、1926年6月12日に37名の盟員により設立され、来年6月にJARLは設立100周年を迎えます。また再来年9月には、日本で初めてのアマチュア局が免許されてから100周年を迎えます。この間1年4か月を祝賀期間として記念式典や記念誌発行のほか、記念局運用や記念アワード、記念QSOパーティなどの記念事業が計画されております（現時点で計画となります）。

詳細が決まり次第、JARL Web等にてアナウンスがあるかと思っておりますので、今しばらくお待ちください。

【日本におけるアマチュア無線100周年記念サイト】

【JARL Web】

URL <https://100th.jarl.org/>

URL <https://www.jarl.org/>



このほか、青森県支部ホームページ(<https://jarl-aomori.sakura.ne.jp/>)もご覧ください。

「あたりまえ」なんて、 退屈だから。

多くの人と簡単につながる時代となった。

テクノロジーの進化は、便利さという「あたりまえ」を
与えてくれたが、なにか物足りないと感じたことはないだろうか？

「あたりまえ」によって失ったもの、それは
手探りで切り拓く探求の道。普通ならあり得ない未知との遭遇。
そのワクワク感は、人の感性を揺さぶる根源的な喜びだ。

より遠くまで電波を飛ばしたい。

南極や宇宙と交信したい。

自らの技術を追究し、オンリーワンの機器を創りたい。

アマチュア無線が、私たちに与えてくれるもの。

それは、不確実で、想像もできない体験・未来だ。

さあ、日常を超える冒険へと旅立とう。

「あたりまえ」に与えられた価値なんて、退屈でしかないのだから。



青森県内レピーター局一覧

F M (アナログ) レピーター

【430MHz 帯レピーター】

青森市大字荒川字北荒川	JP7YCD	439.22MHz	-5MHz シフト	Tone:88.5Hz
八戸市城下	JR7WB	439.52MHz	-5MHz シフト	Tone:88.5Hz

【1200MHz 帯レピーター】

三戸郡階上町	JP7YCG	1292.82MHz	-20MHz シフト	Tone:88.5Hz
--------	--------	------------	------------	-------------

D - S T A R (デジタル) レピーター

【430MHz 帯レピーター】

青森市第二問屋町	JR7WQ	439.49MHz	DV -5MHz シフト
三戸郡階上町	JP7YEM	439.07MHz	DV -5MHz シフト

【1200MHz 帯レピーター(DD デジタルデータモード用)】

三戸郡階上町	JP7YEM	1270.125	DD RPS
--------	--------	----------	--------

レピーターの開設をしたいという個人・団体の方からのご相談もお受けします。

支部長 JQ7ATB 岡田まで E メール(jq7atb@outlook.jp)でご相談ください。

アマチュアバンドプラン

2023(令和5)年9月25日施行



アマチュアバンドプラン

令和5年9月25日施行

【狭帯域：占有周波数帯幅が3kHz以下(A3Eを除く),
広帯域：占有周波数帯幅3kHzを超える】

135kHz帯 周波数:kHz	475kHz帯 周波数:kHz	1.9MHz帯 周波数:kHz	
135.7 137.8	472 479	1,800 1,830	1,845 1,875 1,907.5 1,912.5
狭帯域の全電波型式(注1)	狭帯域の全電波型式(注1)	CW CW・狭帯域データ	狭帯域の全電波型式(注1) 狭帯域の全電波型式(注2)
(注1)占有周波数帯幅は200Hz以下のものに限り(CWを除く)	(注1)占有周波数帯幅は200Hz以下のものに限り(CWを除く)	(注1)SSBやAMによる電話での運用可 (注2)占有周波数帯幅は500Hz以下のものに限り(SSBやAMによる電話での運用不可)	

3.5MHz帯 周波数:kHz	3.8MHz帯 周波数:kHz	7MHz帯 周波数:kHz
3,500 3,530 3,580 3,599 3,612 3,662 3,687	3,702 3,716 3,745 3,770 3,791 3,805	7,000 7,030 7,200
CW 狭帯域の全電波型式 狭帯域の全電波型式 狭帯域の全電波型式	狭帯域の全電波型式 狭帯域の全電波型式 狭帯域の全電波型式	CW 狭帯域の全電波型式
3,535kHz非常通信周波数		7,050kHz非常通信周波数

10MHz帯 周波数:kHz	14MHz帯 周波数:kHz	18MHz帯 周波数:kHz
10,100 10,120 10,150	14,000 14,070 14,100 14,350	18,068 18,080 18,110 18,168
CW 狭帯域の全電波型式(注1)	CW CW・狭帯域データ 狭帯域の全電波型式	CW CW・狭帯域データ 狭帯域の全電波型式
(注1)この区分では占有周波数帯幅が2kHz以下のものに限り(SSBやAMによる運用不可)	14,100kHzピーコン(注1) 14,300kHz非常通信周波数 (注1)14,100kHzの周波数は、JARLが国際的な標準信号(ピーコン)の送信をする場合に限り。	18,110kHzピーコン(注1) 18,160kHz非常通信周波数 (注1)18,110kHzの周波数は、JARLが国際的な標準信号(ピーコン)の送信をする場合に限り。

21MHz帯 周波数:kHz	24MHz帯 周波数:kHz
21,000 21,070 21,150 21,450	24,890 24,900 24,930 24,990
CW CW・狭帯域データ 狭帯域の全電波型式	CW CW・狭帯域データ 狭帯域の全電波型式
21,150kHzピーコン(注1) 21,360kHz非常通信周波数 (注1)21,150kHzの周波数は、JARLが国際的な標準信号(ピーコン)の送信をする場合に限り。	24,930kHzピーコン(注1) (注1)24,930kHzの周波数は、JARLが国際的な標準信号(ピーコン)の送信をする場合に限り。

28MHz帯 周波数:MHz
28.00 28.07 28.20 29.00 29.3 29.51 29.59 29.61 29.70
CW CW・狭帯域データ 狭帯域の全電波型式 全電波型式 衛星 レピーター 全電波型式
28.20MHzピーコン(注1)・非常通信周波数 (注1)28.20MHzの周波数は、JARLが国際的な標準信号(ピーコン)の送信をする場合に限り。

50MHz帯 周波数:MHz
50.00 50.07 51.00 52.90 54.00
CW 狭帯域の全電波型式 全電波型式 全電波型式(実験・研究用)
50.01MHzピーコン(注2) 50.30MHz 50.10MHz非常通信周波数 51.50MHz非常通信周波数 51.30MHzデジタル呼出周波数・非常通信周波数 呼出周波数・非常通信周波数
(注1)50.00MHzから50.07MHzまでの周波数で月面反射通信を行う場合に限り占有周波数帯幅が3kHz以下を使用することができる。 (注2)50.01MHzの周波数は、JARLが国際的な標準信号(ピーコン)の送信をする場合に限り。

144MHz帯 周波数:MHz

144.00	144.02	144.10	144.20	144.50	144.60	144.70	145.65	145.80	146.00
EME	CW	狭帯域の全電波型式 (注1・2)	VoIP	広帯域データ	広帯域の電話・ 電信・画像	全電波型式 (実験・ 研究用)	衛星		

非常通信周波数
 145.00MHz呼出周波数・非常通信周波数
 145.30MHzデジタル呼出周波数・非常通信周波数
 145.50MHz 非常通信周波数

(注1) 144.00MHzから144.20MHzまでの周波数を使用して月面反射通信を行う場合、狭帯域の全電波型式を使用することができる。
 (注2) 144.30MHzから144.50MHzまでの周波数は、国際宇宙ステーションとの交信に限って広帯域の電話、電信および画像通信に使用することができる。

430MHz帯 周波数:MHz

430.00	430.10	430.70	431.00	431.40	431.90	432.10	434.00	435.00	438.00	439.00	440.00
CW	狭帯域の 全電波型式	VoIP	広帯域 データ	広帯域の電話・ 電信・画像	EME	広帯域の電話・ 電信・画像	レピータ	衛星	全電波型式 (実験・ 研究用)	レピータ	

非常通信周波数
 433.00MHz呼出周波数・非常通信周波数
 433.30MHzデジタル呼出周波数・非常通信周波数
 433.50MHz非常通信周波数

1200MHz帯 周波数:MHz

1,260	1,270	1,273	1,290	1,293	1,294	1,294.50	1,294.60	1,295.80	1,296.20	1,299	1,300
衛星	レピータ	ATV・ 高速データ	レピータ	全電波 型式	CW, 狭帯域の 電話・電信・画像	ビーコン	全電波 型式	EME	全電波型式 (実験・ 研究用)	レピータ	

非常通信周波数
 1,295.00MHz呼出周波数・非常通信周波数

2400MHz帯 周波数:MHz

2,400	2,405	2,407	2,424	2,424.50	2,425	2,427	2,450
衛星	レピータ	ATV・高速データ	CW, 狭帯域の 電話・電信・画像	ビーコン	レピータ	全電波型式 (実験・研究用)	
EME			EME				

呼出周波数

5600MHz帯 周波数:MHz

5,650	5,670	5,690	5,725	5,730	5,755	5,757	5,760	5,762	5,765	5,770	5,810	5,830	5,850
衛星 アシスト	全電波型式 (実験・ 研究用)	レピータ	ATV・ 高速データ	ビーコン	全電波 型式	CW, 狭帯域の 電話・電信・画像	全電波 型式	レピータ	全電波 型式	衛星 アシスト			
					EME	EME							

呼出周波数

10.1GHz帯 周波数:GHz

10.000	10.025	10.150	10.175	10.180	10.235	10.237	10.240	10.242	10.245	10.250
アシスト	全電波型式 (実験・研究用)	アシスト	レピータ	ATV・高速データ	ビーコン	全電波 型式	CW, 狭帯域の 電話・電信・画像	全電波 型式	レピータ	

呼出周波数

10.4GHz帯 周波数:GHz

10.450	10.500
全電波型式(注1)	

(注1) この周波数帯幅では、衛星通信及び月面反射通信に使用することができる。

※ JARLアマチュアバンドプランは諸外国の運用や世界的な慣習等をふまえて総務省の使用区別告示とは異なる表記をしている場合があります。

JARL Web 掲載のアマチュアバンドプランから引用

無線局免許状の電子化について

電波法及び放送法が一部改正され、10月1日より従来より交付されていた紙の無線局免許状が廃止され、デジタル化されます。

また、免許状という名称が「免許記録」（電子免許状）となり、免許の内容を記したデータになります。

電子申請のシステムから閲覧することが出来るようになるほか、手数料を支払うと紙で免許記録の交付を受けることもできるようです。

【申請手数料等】

区分	基本送信機の規模	書面申請※ ¹	電子申請※ ²
新規免許の申請	50W 以下のもの	4,530 円	2,750 円
	50W を超えるもの	8,480 円	5,400 円
再免許申請		3,330 円	1,700 円

※1…書面申請の金額には、免許事項証明書の交付申請手数料(480円)が含まれています。

※2…電子申請の金額には、免許事項証明書の交付申請手数料が含まれていません。免許事項証明書の交付が必要な場合は免許後に別途交付申請手数料が必要です。

電子申請での再免許は、従来 1,950 円から 10 月 1 日以降は 1,700 円と安くなります。一方で書面で申請した場合、従来 3,050 円だったものが 3,330 円となり割高になります。これを機に電子申請をしたことがない方は電子申請にぜひ挑戦してみましょう！

詳細は、JARL Web またはの資料または総務省のホームページをご確認ください。

登録クラブ紹介・活動報告

02-1-1 南部アマチュア無線クラブ (JE7YSH)

こんにちは、JE7YSH 南部アマチュア無線クラブです。厳しい暑さの中皆さんいかがお過ごしでしょうか。

当クラブの活動状況をお知らせいたします、6月8日南部町名久井岳麓での移動運用を兼ねた総会を行いました。移動運用では7MHzで30局交信10時過ぎにコンディションが悪くなり終わりにしました。続いて総会に移り昨年の1名に続き新年早々2名のクラブ員がサイレントキーになりクラブ員が激減してしまい新クラブ員増強が急務との事を確認しました。3名に対しては謹んでご冥福をお祈りいたします。そして、去る5月10日、11日の津軽海峡コンテストでは社団マルチバンドで2位になりましたクラブ員の協力を感謝します。

今後の活動は、7月26日、27日のオール青森コンテストへの参加、10月5日(予定)南部町本庁舎付近での防災訓練への参加、10月の移動運用は防災訓練とします。

又、今年中に日本赤十字青森県支部アマチュア無線奉仕団南部分団を発足する予定です。

(文責：JL7SFU 徳田 勝正)

02-1-3 JARL 弘前アマチュア無線クラブ (JA7YBA)

今年は諸事情により、あまり活動が出来なかった状況の中、1月の「QSOパーティー」、4月の「オールJA」、5月の「津軽海峡」、そして7月の「オール青森」、とできるだけ、参加可能なコンテストに「JA7YBA」を運用して“生存証明”をしております。

さて、今年の支部大会は弘前市で行われますが、今回は、昨年の11月から「支部大会実行委員会」を立ち上げ、地元の登録クラブ総出で準備をし、大会に備えました。

しかしながら、ご存知の通り アマ無線の昨今の状況に鑑み “高齢化” 及び、“会員の減少” により、往年のようなやり方が出来なくなってきてまいりますので、今回は、いたって “質素”

に行う予定です。よろしくお願い致します。



(文責：JA7CUA 安齋 三津夫)

02-1-4 J A R L 青森クラブ

(JH7ZZC)

令和7年5月の総会で新会長に就任しました倉内（JK7AKV）です。

本クラブは、アマチュア無線の発展と技術向上及び会員相互の親睦を図ることを目的として発足しました。

現在、正会員、準会員（家族会員）を含め35名の会員で構成しております。

主な活動としましては、毎週水曜日20時からのロールコール、クラブの機関誌「じょんがら」を毎月発行しております。

又、移動運用として旧青函連絡八甲田丸無線室で「電波の日特別記念」・「海の日特別記念」の運用、更に東津軽郡外ヶ浜町「おだいばオートビレッジ」で泊まり込みの運用、その他各種コンテストに青森クラブとして参加しております。

又、クラブとしては「青森ねぶたアワード」を発行しております。詳細は、クラブ事務局まで確認の上ぜひ応募ください。（文責：JK7AKV 倉内 喜代治）



02-1-5 アマチュア無線十和田クラブ

(JA7YAZ)

当クラブには、17局長が在籍していますが、月2回の情報伝達の間であるロールコールに参加するのは3、4局長。今どきらしく会員間の情報交換の場を構築しようとLINEを広げていますが、8局長の登録に止まっています。こうなると、会員への情報伝達は、無線家であるにもかかわらず、電話利用が一番良いということになりますか・・・。

当クラブとしては、昨年同様アマチュア無線の体験運用に力を注いでいます。将来のアマチュア無線局長の誕生を願って、種まきをしているというところです。

体験運用者は、より遠方と交信できれば興味と興奮度が増すものと思いますが、当クラブでは今のところ、コンディションに左右されるHF帯ではなく、2mFMを運用しています。2mFMは応答率が低いことから、体験運用が空振りに終わらないように、予め交信相手局を仕立てたうえで実施しています。

今後、当クラブが体験運用を実施するときは、県支部掲示板に掲載し、多くの局長に交信を依頼したいと思いますので、よろしく願いいたします。（文責：JJ7VEC 古舘 正樹）



02-1-9 八戸アマチュア無線クラブ

(JA7YFO)

「海から拓けた街・八戸」にふさわしい活動として取り組んで8年目を迎えた「海の日」記念運用やオール青森コンテスト参加、青少年のための科学の祭典八戸大会での体験運用など、ほぼ例年通りの活動を行った。しかし、これらの活動の参加者はそれぞれ数人とどまる。会員が体調不良を理由に、やむなく参加を見送るケースもあった。

会員の高齢化と活動の活性化という課題は年々深刻さを増している。「いずれ事態は好転するだろう」と楽観視してはいられない。

当クラブは昭和40年代半ばにはかなり活発に活動していたようだ。しかし、今から10年ほど前に活動が低迷し、ついには社団局も廃局。歴代会長に相談してクラブは再始動、旧コールサインを復活させた経緯がある。

複数のOMから言われた言葉が脳裏に残る。「地域クラブは単に無線の好きな仲間の集まりではない」。

地域クラブとしていかに魅力的な活動を展開し、活性化を図るか。模索する日々が続く。

(文責：JL7GNT 大向 富美郎)

02-1-12 五戸地方アマチュア無線クラブ

(JR7ZDF)

5月11日の通常総会では令和6年度の事業実施報告及び収支決算報告、令和7年度事業計画及び収支予算案が討議され可決されました。役員改選では前会長のJH7ULYの川崎さんが名誉顧問となり副会長と共に兼任することとなり総会終了しました。当日は津軽海峡コンテストのさなかでもあり無線に出たりバーベキューでノンアルコール談義に花を咲かせました。そして移動運用キャンプの前の週に現地の草刈りとともに当クラブ員による無線機などのオークションがおこなったところ予定通り落札されました。

7月26日から27日はオール青森コンテストであり移動運用及びキャンプでしたが天候はよかったですがあいにく空のコンディションもあまりよくなかつたクラブの屈指のコンテストマンの欠場もありあまり芳しくなかつたようです。今後の期待が待たれます。また例年キャンプを実施していましたが最近この辺の山などにも熊の出没が相次いでおりましたので今回は夜暗くなり次第に全員帰宅し、明日また現地集合としました。今後キャンプの在り方を考えなければなりません。また会員の高齢化と共に体調不良の理由により参加数の減少にも歯止めがかかっていません。クラブ運営も大変な時期になってきています。今後とも仲間たちとも話し合いながら進めたいと思います。各局の皆さんとお会いした際にはよろしくお願いたします。

(文責：JR7NCX 若松 邦彦)

02-4-4 オール青森 DX アソシエーション

当クラブは DX 通信に興味を持つ県内を中心としたメンバーによる、結成 49 年目を迎えるクラブです。毎月発行している会報も 586 号を超え、クラブ員へのネット配信、国内友好クラブとの情報交換等に活用しています。またクラブ内ネットや 2m 等を併用した情報交換、各種講習会等への支援・協力、講師派遣等も引き続き行っています。当クラブ員有志中心の世話人会による



「DX 情報懇談会」にも協賛しています。また、海外 DX ペディション等への寄付も年間 5 件を目処に行っています。CW/SSB に加え今や主流となった FT-8 等のデジタルモードにも積極的に取り組み、アンテナ工事の際には都度「押しかけ工事隊」を結成、安全に配慮し協力し合いながらアマチュア無線を楽しんでいます。「AADXA」では海外 DX 交信に興味のある仲間を広く募集していますので、ぜひ最寄りのクラブ員まで遠慮なくご連絡ください。

(文責：JH7BVH 高田 栄吉)

02-4-14 日本赤十字社青森県支部アマチュア無線奉仕団 (JA7ZAC)

当クラブは昭和 45 年（1970 年）5 月に発足したアマチュア無線を生かしたボランティアグループで、日本赤十字社の特殊奉仕団として活動しています。

昨年度は、青森県より「ふれあい活動功労者」の知事表彰されました。これをきっかけにこれからも継続的に活動を推し進めていきたいと考えています。

当クラブは青森、弘前、十和田、八戸、むつ下北、五戸の各分団で構成しており、日頃は各種の防災訓練への参加、赤十字活動で行われる救急法・炊き出し訓練参加、研修会などを行っています。

今年度は 11 月 1 日、青森県総合防災訓練が青森市にて行われます。展示ブースにて通信訓練などを行う予定です。

活動に興味がある方はメールで事務局の jarl.com アドレス、または委員長の JE7JGG 佐藤まで、お住まいの地域、コールサイン、お名前と連絡先をお知らせ下さい。

(文責 JG7SAF 工藤 真己)

登録クラブ一覧

登録番号	クラブ名称(コールサイン)	代表者	連絡者
02-1-1	南部アマチュア無線クラブ(JE7YSH)	JL7SFU	JL7SFU
02-1-3	JARL 弘前アマチュア無線クラブ(JA7YBA)	JA7AXP	JA7CUA
02-1-4	JARL 青森クラブ(JH7ZZC)	JK7AKV	JH7NOR
02-1-5	アマチュア無線十和田クラブ(JA7YAZ)	JJ7VEC	JJ7VEC
02-1-9	八戸アマチュア無線クラブ(JA7YFO)	JL7GNT	JN7PQX
02-1-12	五戸地方アマチュア無線クラブ(JR7ZDF)	JR7NCX	JR7NCX
02-4-4	オール青森 DX アソシエーション	JR7GBL	JH7BVH
02-4-6	青森コンテストクラブ(JA7YRR)	JA7FDY	JA7MSQ
02-4-9	CQ 津軽ハムクラブ(JH7ZYM)	JF7PFW	JF7PFW
02-4-14	日本赤十字社青森県支部アマチュア無線奉仕団(JA7ZAC)	JE7JGG	JG7SAF

【登録番号の採番方法】

例：02-1-1 南部アマチュア無線クラブ(JE7YSH)を例に上げると最初の2文字(02)は青森県を表す番号で固定です。次の1文字(1)は登録クラブの種類(1:地域クラブ、2:学校クラブ、3:職域クラブ、4:専門クラブ、5:青少年クラブ)を表します。最後の数字(1とか001)は、種類ごとの連番になります。

【登録クラブ募集】

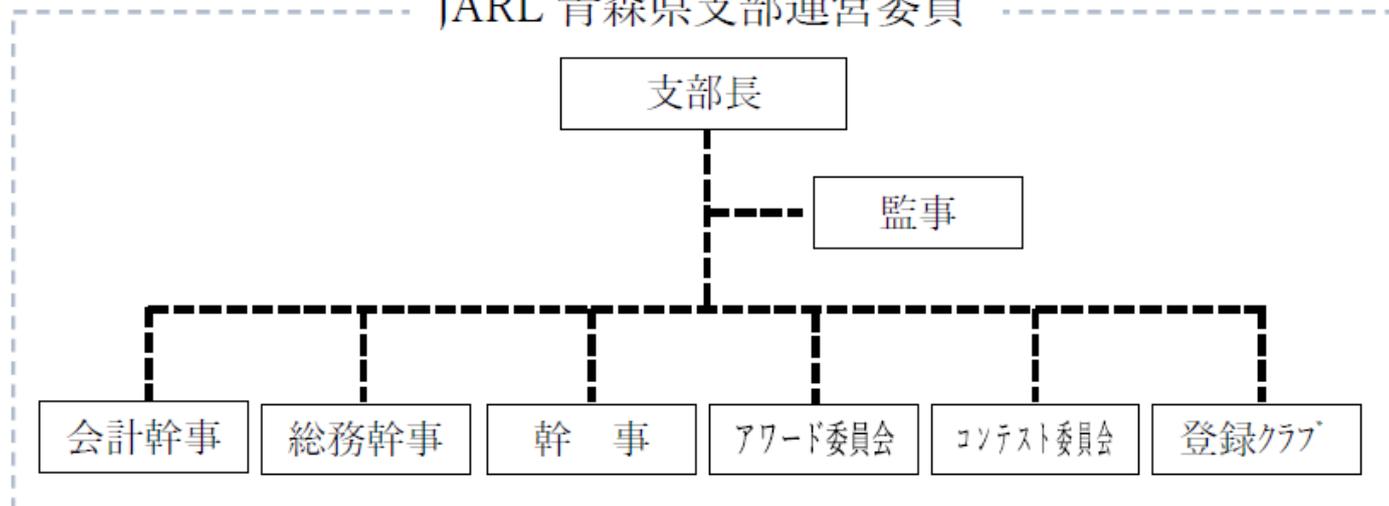
青森県内で登録クラブになって頂ける社団局を募集しています。詳しくは青森県支部のホームページよりお問い合わせください。

【登録クラブへの入会希望の方】

会費や入会条件など、クラブによって異なります。直接ご希望のクラブへ音言わせ頂くか、登録クラブであれば支部が仲介できますので、支部までご連絡をお願いいたします。

2025(令和 7)年支部組織図・支部役員一覧

JARL 青森県支部運営委員



◎支部役員

支部長 (兼総務幹事)	JQ7ATB	岡田 竜也	八戸市	※
会計幹事	JA7CUA	安齋 三津夫	弘前市	※
支部幹事	JH7OYV	柳川 仁	青森市	※
〃	JF7PFW	加藤 全健	弘前市	※
〃	JG7SAF	工藤 眞己	黒石市	※
監事	JL7SFU	徳田 勝正	三戸郡	※

◎幹事 (支部登録クラブ代表者)

南部アマチュア無線クラブ	JL7SFU	徳田 勝正	※
JARL 弘前アマチュア無線クラブ	JA7AXP	川村 敏男	
JARL 青森クラブ	JK7AKV	倉内 喜代治	
アマチュア無線十和田クラブ	JJ7VEC	古舘 正樹	
八戸アマチュア無線クラブ	JL7GNT	大向 富美郎	※
五戸地方アマチュア無線クラブ	JR7NCX	若松 邦彦	
オール青森 DX アソシエーション	JR7GBL	平川 正敏	
青森コンテストクラブ	JA7FDY	福岡 英俊	
CQ 津軽ハムクラブ	JF7PFW	加藤 全健	※
日本赤十字社青森支部 アマチュア無線奉仕団	JE7JGG	佐藤 眸	

◎監査指導委員会

監査指導委員会はその業務の内容によりコールサインや氏名の公表を控えております。ご了承ください。

◎コンテスト委員会

委員長	JA7CUA	安齋 三津夫	※
委員	JH7BVH	高田 栄吉	
〃	JH7OYV	柳川 仁	※
〃	JL7GNT	大向 富美郎	※
〃	JF7PFW	加藤 全健	※

◎アワード担当

担当	JH7OYV	柳川 仁	※
----	--------	------	---

※各役員の氏名の右側に※印のある局は、他と兼務していることを表します。

